

令和元年度 第9回役員会議 議事録

日時 令和元年12月14日(土) 午後1時30分～午後3時30分頃
会場 コール田無会議室
司会 難波 書記：熊田
出席者 濱田、小山、水井、野中、後藤、栗田、垂水、久保田、伊藤、難波、熊田

<支部長挨拶>

今年のイベントは成功裏に終了。本日の新入会員歓迎会を兼ねた忘年会が本年最後のイベント。年明けには新年会、街歩き、お花見が予定されている。再来年は北部支部総会を西東京地域支部が受け持つため、準備を始めておかなければならない。

<報告事項>

0. この一ヶ月の出来事の報告(西東京市民まつりについては、中村さんから一括報告)

*11/9 豊島区地域支部総会の報告(濱田)

白砂支部長以下、役員は現体制を継続。相撲部・重量挙げOBや豊島区長が来賓として参加。収入源は89名の会費とイベント収入のみで支出もその範囲内。繰越金80万は羨望。

*11/16 練馬区地域支部総会の報告(濱田)

森支部長が任期満了退任。副支部長の佐藤賢治氏が新支部長に。総勢で73名が参加。収入源の年会費は役員と一般会員で差があり。決算収支は若干黒字。会員数178名で次期繰越金194万は歴史の差か。柳谷理事長も出席し明大の現状の話あり。北野校友会長も懇親会に参加。

1. 各委員会からの報告

会員増強(野中)：5名の新規会員登録(女性3名、男性2名)

富永氏、矢部氏、菊池氏は本日の歓迎会に参加する。

今後、記帳16名の中の連絡希望者8名にイベント勧誘等でアプローチして行く。

広報(栗田)：伊藤和明さんの広報委員就任を11月2日の役員会で決定。会報第28号には支部長新年挨拶、両国散策、新春交流会、八王子散策とBBQイベント記事を掲載、12/23に印刷。66名宛の封入時に、新春交流会の出欠返信用紙も同封。

会計(久保田)：会費の振込口座の名義を濱田 豊へ移行完了した。

明女会(難波)：市民まつりで女性2名が入会。今後の活動を考えて行く。

各種レクリエーション

ハイキング(久保田)：今後ハイキングは久保田、小澤さんに企画をお願いする(吉本)

2019年度は2回(檜原村、八王子城跡)開催。2020年は4回を想定。

カラオケ(吉本)：2019年は年3回実施。単独のカラオケ同好会は参加者が少ないので

2020年は中止して、新年会後、総会后、暑気払い後、忘年会後の年4回に限定したい。

スポーツ観戦(栗田)：ラグビーやスポーツ観戦を積極的に実施したい。

(注)地域支部間の懇親が深まるイベントを主催すれば、北部支部助成金が得られるので企画検討してはどうかという濱田支部長からの提案あり。

HP 関連（濱田）： BBQ 開催状況、及び両国の街散策案内等は掲載済み。
西東京市民まつり開催状況と新年会については 12 月中旬に掲載予定。

2. 実施イベントについての振り返り（熊田・濱田）

1) BBQ について

「テントの要否」「固定席でなく自由に往来できるような工夫」「ノウハウの移行」「ゲストについての配慮（取り分け担当等）」「席割の工夫」等について次年度留意するとスムーズに行くのではとの意見が出た。

2) 西東京市民まつり

収支は広告費用や案内書の発生で前年より悪化。今後は費用対効果を検証して節約を考えるが、会員の活性化や見込み会員への効果的案内方法が無い以上、広告宣伝は長い目で見るとべきでタウン広告や市民まつり参加と HP 周知案内（今回は絵葉書）は継続したい（濱田）。来年度予算作成時に収支項目・金額を調整したい（濱田）。主催者に対して市民間の対話や交流機会を増やす場を設けるべきとの要請をするすべだとの声あり。尚、12/19 参加 8 大学の反省会が予定されており濱田支部長、鶴田副支部長が参加予定。

3) 中村俊信委員が纏める両イベントアンケート（本日提出）結果で来年の実施計画を立案。

3. 北部支部関連

12/24 北部支部役員会には濱田、栗田、垂水が出席予定。1/11 北区地域支部新年会には濱田が出席する。

<協議事項>

1. 2/8（土）新春交流会の準備（熊田） 墨花居にて立食式（家族同伴 OK）終了後に自由参加のカラオケ。新春交流会は 13:30 開始（出欠返信 FAX 用紙を会報第 28 号に同封）
担当： 全体管理・司会：熊田 会計：久保田（援助は小垣原、垂水） 店対応：安松
会費： 4000 円（中学生以下は無料）
2. 2/15（土）両国街歩き（久保田）
午後 1 時 両国駅西口改札集合→回向院・隅田国際美術館等（2 月 1 日まで、スマホか PC で参加申込）※ちゃんこ鍋の店探しは引き続き行う。ちゃんこ鍋のみの参加も可能。
3. 初期計画以外の新規イベント企画について
 - スポーツ観戦については何らか実施する方向で行きたい（吉本）
 - 近隣地域支部でのスポーツ観戦企画、北部支部企画を確認する。4/11 から六大学野球
4. ブルゾン製作の今後の進行計画
 - 購入単価 3000 円前後の個人負担で、後藤さん主幹の下で進めることとした。
 - 明大サポートからの見積、デザイン案を役員の皆さんに前役員会で提示。見積書類を後藤さんへ引継。水井さんからユニフォームの扱いで「花の会」での参考情報提供あり。ユニフォーム貸与料 1,000 円、ベスト貸与料 500 円

＜フリーディスカッション～自由な意見交換結果を、下記に順不同で記載＞

西東京紫紺会に入会して良かったと思うことは何か？

(入会したいと思う西東京紫紺会には、何が必要か？)

- ・年齢・世代の違うメンバーとの交流の機会ができて良かった。特にお酒の機会ができて。
- ・地域活動は校友会に入らなくてもできるが、校友会は新たな対人関係を作る手段となる。
- ・リタイア後の準備、新たな仲間づくり。リタイア後の長い年月をどのように過ごすか？
- ・水井さんは以下（4分野8種類）の活動の一つとして、校友会活動に取り組んだ。
 - ・ボランティア（明治大学、花の会）・習い事（水墨画と詩吟）
 - ・スポーツ（水泳とラジオ体操 100人中15人）・勉強（放送大学、講演会聴講）
- ・暮らしの場における普段の生活での繋がり、会社関係ではなく、地元で仲間を作りたいという気持ちが働いた（会社時代の仲間とは普段会わないし、直近での共有の話題が無い）。
- ・自ら動かない・立ち上がらない人を家の外に引っ張り出す点で、校友会は貢献できる。
- ・退職すると孤独になる。部下はどんどん離れて行く。独りで暮らすことには耐えられない。
- ・自転車移動できる範囲の仲間と何かできるのは魅力的だ。
- ・退職後のことだったが、有賀初代支部長が領収書を持って会員募集にやって来たので入会した。
- ・次世代に関わることも大切。稲門会は寺子屋活動やっている。
- ・暮らしている町のことを意外と知らない。町歩き等もやったらよい。
- ・引っ越してきた人、仕事をしてきた人には地元仲間がいない。
- ・講座を開く。興味の有無に係わらず、年間スケジュールを立ててしまっただろうか？
- ・明治大学の信用度を活用した地域貢献も重要。
- ・ハイキング、街歩き等で仲良くなれば、総会や新年会への参加も促進される。レク部分が重要。
- ・先輩からの紹介や声かけも重要。電話で入会の勧誘があった。
- ・引っ越し転入組だったので、地域とのつながりが欲しかった。子供のための情報が欲しかった。
- ・明治×自転車で行ける距離×多世代が関わって西東京地域に貢献するというストーリーが必要？
- ・教養（今日、用がある）と教育（今日、行く場所がある）を創造することが大切。目的は何か？
- ・組織やメンバー等に興味が無いと講演やイベントをして集まらない。講演会の実施は有効では？
- ・あいつが居るから行ってみようという雰囲気づくり。やはりレクへ参加するきっかけも大切だ。
- ・町内会は壊滅状態。自治会を作らないマンションが激増し、結果的に人間関係が希薄になった。スマホなどで交流する人が増え、どこのサークルでも責任者の後継ぎ（後継者）がいない。
- ・誰も知らないイベントの場には誘われても行きたくない。
- ・飲食を共にするのは良いこと。酒の席の先に何かがあればもっと良い。
- ・子育てとか子供に関係することを企画すると良いかも。母親の地域での孤立を避けるために。
- ・子供の頃の仲良しは結婚し、会社は会社付き合いのみ。地域での繋がりがあれば良いと思った。
- ・メンバーとの連携は対面会話で促進される。その機会としては会報などの手配りが役に立つ。

以上

※次回役員会は、2月1日（土）午後1時30分～3時30分（予定） イングビルにて開催